

事業所名

放課後等デイサービス はびねすⅡ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2024年

11月

1日

法人（事業所）理念		「心の基地」～挑戦し、勇気と自信の育つ場所					
支援方針		子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、個々の成長点や課題点を一緒に分析して成長を実感し楽しみながら自信に繋がるようにサポートします。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	お友達と楽しんで行える活動を提供して体をしっかりと動かし、気持ちの発散や質の良い睡眠を取れるよう援助します。個々の成長に合わせて、排泄のトレーニングや食事、整理整頓、身だしなみ、お友達に合わせて行動する協調性等を獲得できるようにサポートします。					
	運動・感覚	隣接している運動場や体をしっかりと動かせる公園を利用し、年齢に沿って必要な筋力やバランス感覚を養うようにします。また、お菓子作りや制作活動により、創造力を働かせながら指先の繊細な感覚も培う事ができるように支援します。色々な食べ物に触れる機会を提供して、食べ物に興味を持ち食の幅を広げる事ができるように取り組みます。					
	認知・行動	ひらがなや数字の練習、塗り絵、点繋ぎ、間違い探し等を行ない椅子に座り勉強に取り組む習慣を身に付けることができますようにします。一日のスケジュールを明確にし、時間の感覚を理解しながらその時に必要な行動を取る事ができるように援助します。また、場の空気や相手の気持ちについて言語化して話し合うことによって理解できるような活動を行なっていきます。ルールがある活動に参加して、決まりを理解したり協調性を高める事ができるようにします。					
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちを上手に表現できず、お友達との関わりが制限されてしまったり、不適切な言動や行動に繋がることがあります。どんな事を伝えたいのかだけでなく、相手の気持ちや周りにお友達のものと一緒に考えることができますようにします。自分の思いや伝えたい事を言葉で表現してコミュニケーションを取ることができるように援助し、安心感や充足感に繋がりますようにします。また読み書きの能力を向上させたり、言葉に興味を持てるように、言葉遊びやジェスチャーゲームを行ったり、絵本を用いたトレーニングや図書館に出掛けるようにします。					
	人間関係 社会性	自分の選択や決定により周りにどんな影響があるのか、自分だったらどうしてほしいかという事を一呼吸置いて落ち着いて考えることができるように支援します。相手の気持ちを思いやることや優しく接することにより良い関係性を築き、人との関わりから得られる楽しさや喜びを感じていただけるようにします。様々な場所に出掛け、公共の場のルール（順番・他者との接し方、お金の使い方等）を学べるように援助します。					
家族支援		ご家庭でのお子さんに関するご相談をお聞きし、一緒に支援方法を考え長所を伸ばすことができるように援助しています。			移行支援		個々の現状の問題に対する取り組みだけでなく、将来を見据えて次の段階に必要な能力の獲得や場所に適応できるように活動します。
地域支援・地域連携		学校や関連する機関と情報共有を図り、お子さんの様々な側面から必要なサポートを分析し、より良いサービスを提供できるようにします。			職員の質の向上		各種研修に参加しています。毎日、お子さん一人ひとりの事を話し合いそれぞれのお子さんに合ったサポートを提供できるように努めています。
主な行事等		夏祭り・遠足・お菓子作り・料理教室・デイキャンプ・公園活動・制作活動・郊外学習・バイキング・プール活動等					